

授業改善プラン 八雲小学校 第2学年授業改善プラン 第2学年

	課 題	解決のための手だて
国 語	【領域：読むこと】 ○共通、相違、事柄の順序など、情報と情報の関係について理解する。	文章を段落ごとに分け、仲間分けをしたり、事象の順に並べたり、時間の順序に並べたりする活動を通して書かれている情報を整理し、文章を構造的に理解できるようにする。
	【領域：書くこと】 ○自分の考えが明確になるように、語と語や文と文との続き方に注意しながら文章を書く。	自分の考えを文章で表現する力を身に付けるために、正しい文章となっているか、書いた文章を読み返したり、友達と読み合ったりする活動を授業の中に取り入れる。
算 数	【領域：図形】 ○方向や位置に関する言葉を理解し、正しく位置を伝えることができる。 【領域：数と計算】 ○文章題を解くために加法の立式ができる。 【領域：測定】 ○絵の中の時計を読み取り、条件を満たす場合を考える。	- 方向や位置を表す、「上、下、右、左」、「○番目」などの言葉を活用させ、相手に位置を伝える活動を行い、用語の理解も深められるようにする。 - 問題文の場面を図に表して式を立てたり、式で表したことを図使って確かめたりする活動を取り入れ、計算の意味を理解できるようにする。 - 日頃より時計を意識させ、算数の時間に限らず、アナログ時計を見て、時刻を読んだり、時間を計ったり、残りの時間を考えたりする活動を多く取り入れる。